

通告順	議席番号	通告者
1	17	佐藤アヤ
<p>1 子育て支援の充実について</p> <p>子育て支援の充実について4点伺います。</p> <p>(1) 妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援を行う子育て世代包括支援センター、通称ネウボラを設置する考えについて。</p> <p>(2) 産後ケア事業の充実について。</p> <p>(3) 不育治療の助成について。</p> <p>(4) 発達障がいのある子どもを育てた親が、同じ悩みを抱える親の相談に応じる「ペアレント・メンター」が注目されている。本町でも体制づくりを推進してはどうか。</p> <p>2 新庁舎、保健福祉センター建設の財源について</p> <p>新庁舎、保健福祉センター建設の財源確保として更にふるさと納税を充実すべきと考えるがいかがか。また、インターネットを通じて不特定多数から寄付を募る手法としてクラウドファンディングを活用してはどうか。</p>		

通告順	議席番号	通告者
2	14	鈴木邦昭
<p>1 新庁舎の防災機能対策について</p> <p>(1) 平成31年度に、災害時、危機管理対応を果たす防災拠点の機能を併せ持つ新庁舎が完成予定であるが、災害発生時、電気や水道が止まり、家庭や避難所で水洗トイレが使用できなくなる。衛生環境が悪化すると、精神的ストレスの原因にもつながるのではないか。不測の事態への備えとして、敷地内の下水道本管に接続した災害用マンホールトイレの設置は有効と考えるが町長の考えは。</p> <p>(2) 防災拠点の機能を併せ持つ新庁舎。水道水の供給が停止した時等、雑用水として（トイレ、洗濯清掃用水・マンホールトイレ等）避難者や町民等に提供できるよう井戸を掘り、災害用井戸として給水機能を維持す</p>		

ることについての考えは。

2 通学路の一斉点検について

- (1) 小学生の、登・下校中の事故が全国的に多く、2013年から2017年の5年間で起きた歩行中の小学生の交通死亡事故で、小学1年生が32人で最多と報道があった。本町では、幸いにも小・中学生の事故は起きていないが、通学路の点検は行っているのか。
- (2) 特に事故発生は夏から秋に変わり、日が暮れる時間が早くなる10月11月に集中していると報道があった。本町が管理する道路の横断歩道にかかる照明施設の設置状況は。

3 本町小・中学校の洋式トイレの状況について

- (1) 本町中学校に通う生徒の保護者より、洋式トイレを増やしていただきたいという声があった。現在、各小・中学校の洋式トイレの設置状況は。
- (2) 洋式トイレの少ない学校は、早急にトイレ洋式化改修を進めるべきと考える。平成30年度本町の各小・中学校トイレの洋式化改修計画について伺う。

通告順	議席番号	通告者
3	12	大槻和弘

1 公共施設等のトイレについて

- (1) 町所有（管理）施設内の男女共用トイレが一部見受けられるが、どのくらいあるのか。プライバシーの保護・防犯上からも男女別とすべきではないか。
- (2) 亘理町公共施設等総合管理計画では、駅前広場（亘理、逢隈、浜吉田）に設置のトイレについて、老朽化の進捗を踏まえ、改修やバリアフリー化を計画しているが、早期に改修計画を立案し「汚い、臭い、暗い」の3Kから「キレイ、快適、カッコいい」の3Kにすべきではないか。また、公園のトイレについても同様に使いやすいものにすべきではないか。
- (3) 「福祉避難所」のトイレの対策はどうなっているのか。

2 いちご団地のハウスの不具合の対策について

いちご団地（浜吉田）の一部地盤沈下による、ハウスの不具合について、町としての対策をとるべきと考えるが、町長の見解はどうか。

3 畜産放射性汚染飼料の処理事業について

（1）阿武隈川河川敷への「すき込み」による農地還元としていたが、その後の進捗状況は。

（2）前町長は、このすき込みについて、地域住民の理解が得られなければ前には進めないとのことだったが、町長は、この考え方を引き継ぐのか。